

2026年度第17回福岡県シニアサッカーリーグ（O-50）要項

主催：公益社団法人 福岡県サッカー協会

主管：福岡県シニアサッカー連盟

期日：4月～3月

会場：筑豊緑地公園、筑後広域公園、福岡フットボールセンター他

目的：シニア年代（50歳以上）の相互の緊密な連携と協調を図るとともにサッカー技術の向上と普及発展に努める。

参加チーム：2026年度リーグ編成表（別表1）のとおり県内のシニア20チーム

参加資格：(1) 1977年（昭和52）4月1日以前生まれの2025年度（公財）日本サッカー協会登録選手（所属は福岡県に限る）によって構成されたチーム。

(2) 参加資格に疑義がある場合は、福岡県シニアサッカー連盟役員会の裁定に従うこと。

(3) 年度内のチーム移籍は1回のみ認める。ただし、元のチームには戻ることができない。

(4) リーグ加盟に際しては、総会に出席すること。

(5) 別途定める加盟誓約書を提出すること。

試合方法：(1) 1部10チーム、2部10チームによる1回戦総当たり戦を行う。

(2) 試合時間は50分（25分－5分－25分）とする。

(3) 勝ち＝3、引分＝1、負け＝0の勝ち点を与え、勝点の多いチームを上位とする。勝ち点と同じ場合は、得失点差、総得点、当該チーム同士の成績の順にて順位を決定する。

(4) 審判は各チーム相互審判にて行う。審判料は1試合につき3,000円支払う。

(5) 選手の交代は再交代とする。（1度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする）

(6) 1部9位、10位チームは次年度2部に降格し、2部1位、2位チームは次年度1部へ昇格する。新規チームの参加があった場合は1部、2部と同数となるよう調整する。同数にならない場合は上位リーグのチーム数を多くする。その場合の昇格、降格は上位リーグの降格は1チームとし、下位リーグの昇格は2チームとする。

競技規則：大会実施年度の（公財）日本サッカー協会競技規則並びに福岡県シニアサッカーリーグ（O-50）の要項による。また、競技規則が年度途中で変更となった場合は当該年度は旧競技規則を適用し次年度より新たな競技規則を適用する。

表彰：1部優勝チームにカップを贈呈する。但しカップは持ち回りとする。

罰 則：(1) 退場については、次の1試合の出場を停止する。以後の処置については、福岡県シニアサッカー連盟規律フェアプレイ委員会の裁定に従うこと。

また、警告の累積を行い、警告を2度受けた者は次の1試合の出場を停止する。

(2) 選手の二重登録、未登録選手が発覚したときは、そのチームはすべての試合は、敗者となり、相手チームに3点与える。

(3) 棄権試合の取り扱いについては、1週間前までの連絡がある時は不戦敗のみとする。6日前から前日までの連絡がある場合は、不戦敗とリーグに対して1万円を支払う。当日に棄権した場合は相手チームに交通費として2万円支払う。

参加費：5.5万円とし、下記口座に4月1日～4月末日までに、チーム名にて、振り込みを完了すること。

十八親和銀行 塩原支店 普通 4011670 福岡県シニアサッカー連盟

その他：(1) 試合の運営は各チームの当番制にて行う。当番の業務は会場の設営、撤去、試合結果の記録、審判料の支払い、選手の交代に関わること及び選手証の確認を行い、スムーズな試合進行に努める。あわせて担当審判員の審判員証の確認を行う。(第1試合は試合開始30分前に、その他の試合は前の試合のハーフタイム時に行う。)また、運営上で問題があった時は、別紙用紙に記入し、リーグ委員に提出する。リーグ委員は内容を精査し、委員会に報告する

(2) 試合結果を事務局および報道機関に連絡する。西日本新聞はWEB(別紙参照)により、連絡する。

(3) 主審及び副審は有資格者が行う。服装は主審、副審ともに審判着を着用する。

(4) 当リーグにリーグ委員を置く。また、副リーグ委員を置くことができる。リーグ委員はシニアサッカー連盟の委員とする。

(5) 危機事象(落雷)の際は、雷鳴が聞こえた時はその試合は中断とする。(雷鳴後20分間は試合の再開はできない。)その際は、主審、当番チーム及びシニア役員の指示に従うこと。

なお、前半時点までは、再試合とし、前半終了後は試合成立とする。

当該事象による試合結果については、試合が成立する前半終了以降で、中断した時点とする。

また、再試合の方法は、中止時点より再開し、メンバーについては変更も可能とする。

以後の試合については、試合時間の繰り下げは行わず、指定の時間内で消化できなければ再試合又は、試合成立とする。

高速道路の不通や重大な怪我等予測できない状況時も同様とする。

グラウンドの管理者よりの中止の要請があったときも同様とする。

- (6) 台風等警報が発令されたときは前日に中止する場合もある。
- (7) 本人の確認は選手証にて行う。選手証のない選手は出場できない
選手証とは（公財）日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・選手一覧表を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画像を表示したものを示す。
- (8) 試合球は日本サッカー協会認定球のボール（モルテン社製『ヴァンタジオ 4900 芝用 (F5N4900)』）を各チームが購入し、当日持参する。出来るだけ新球が望ましい。但し色は問わない。
- (9) 選手の用具
 - イ. 正副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - ロ. 正・副2色については、明確に異なる色とする。
 - ハ. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断したときは、両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - ニ. 前項の場合、主審は、両チームの各2色のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。
 - ホ. 本リーグではロングスパッツ及びアンダースパッツについては、パンツと同色若しくは、黒無地とする。
 - ヘ. 主将は必ずキャプテンマークをつけなければならない。
 - ト. 本リーグではセパレートタイプのソックスを着用する際は、くるぶしの下までとし、アンダーソックスの色は問わない。
- (10) 各チームは正副2組のGKユニフォームを用意することを原則とする。GKがアクシデントにより退場を余儀なくされた場合、代わりのGK登録者がいない時は、サブのGKユニフォームを着用するものとする。色彩が相手チームのユニフォームと類似する場合は、退場となるGKの上着のみを着用することを認める。通常の交代の時はFPとして出場した選手がGKを行う場合同じ番号でなければならない、逆も同じである。
- (11) チーム事情により、棄権をする場合は、当該試合日の審判割当及び相手チームの審判割当のある場合にはともに責任をもって履行する。
- (12) 各チームの代表者は自チームの全選手に本要項の周知徹底を図るように努めること。
- (13) 審判及び当番で問題が起きた場合は、役員会にて審議し、処遇を決する。

(14) 各チームは当番の際に熱中症計（タニタ製、屋外用、黒球式を推奨する）を用いてキックオフ30分前にWBGT値を計測し、その値により次の対応をとること。

WBGT値

天然芝	人工芝	対 応
28℃～	25℃～	1分間の飲水タイム
31℃～	28℃～	3分間のクーリングブレイク
33℃～	30℃～	両チーム協議による試合の実施または中止を判断
35℃～	32℃～	本部による中止を判断

※飲水タイム、クーリングブレイクを採用したときはランニングタイムとする。

No.	1部	2部
1	大川シニアFC	FCトータスシニア
2	GOALUSシニア	でんでんむしシニア笹丘
3	三宅シニア	山の手FC
4	福岡四十雀	福岡SE
5	春日イーグルスFCレジェンズ	F.C.マリオネットシニア
6	やなぎーズ	ワールドドリームス
7	Seco ⁿ d.S	Y.C.F.C.50
8	福岡飛梅シニアSC	香月クラブシニア
9	FORZA北九州	※カウonderズシニア
10	TS AVANTE	※リサス・アスレス

(別表1)

2026年度リーグ編成

※は新規チーム

※ 新規チーム